

# 鉄道復旧について

## 不通区間の運行形態

本数	3 往復
駅	8 駅
所要時間	44 分



## 復旧費

約 85 億円 + α ※工期約4年

第5只見川橋りょう



第7只見川橋りょう



第6只見川橋りょう



第8只見川橋りょう



※これまで復旧工事及び流出した橋桁の撤去工事に投じた費用は約28億円

## 不通区間の収支(2009年度) (単位:億円)

営業収益	0.05
運賃収入	0.05
その他の収入	0
営業費	3.35
列車運行にかかる経費(運営費)	2.80
乗務員にかかる経費	0.46
車両の保守にかかる経費	0.25
線路の保守にかかる経費	1.72
信号・電気の保守にかかる経費	0.38
駅業務にかかる経費	0
その他の経費	0.55
固定資産税	0.12
減価償却費	0.42
営業損益	▲3.29
営業費/営業収益	67.0

## 「運行経費の例」



## 「車両経費の例」



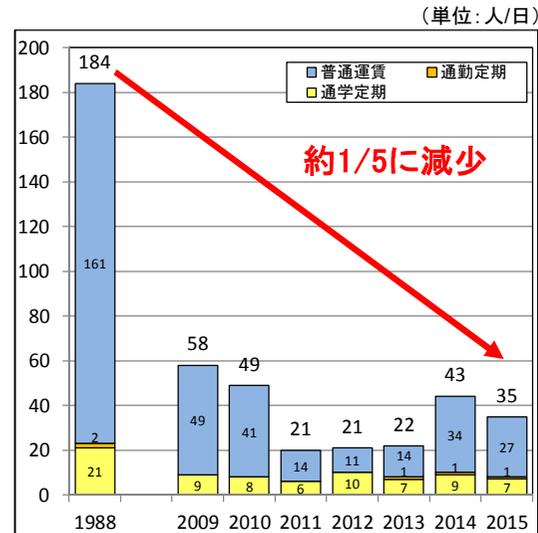
## 運営費(2009年度)

運行経費	0.46 億円/年	計 2.80 億円/年 ※設備強化等で資本的支出を行った場合は、別途費用が発生することがある
車両経費	0.25 億円/年	
鉄道施設経費	2.10 億円/年	

## 「鉄道施設経費の例」



## 不通区間のご利用状況(平均通過人員) (単位:人/日)



## 復旧費の更なる負担

+  
運営費の負担

鉄道復旧のためには、「上下分離方式」も含めた負担のあり方の検討が必要

## 上下分離方式の例

JR東日本

運行

車両

貸与※

メンテ委託

地元

鉄道施設

土地

※実質無償での貸与